

3日目 7月15日

会 場: 松江市営野球場

第2試合	～1回戦～ (延長10回)																			
T E A M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	R	H	E		
飯 南	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2						5	13	2		
益 田	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0						3	12	0		
(投手-捕手)																				
・ (飯)	三上 - 原																			
・ (益)	宮内→上田 - 佐々木悠																			
(長 打)	(二塁打)						(三塁打)						(本塁打)							
・ (飯)	石田、藤原						藤原、手島													
・ (益)	齋藤永																			
(審判) [球審]	流田			〔一塁〕 吉岡				〔二塁〕 森島				〔三塁〕 清水繁								
(チーム成績)																				
チーム	打	安	点	二	三	本	振	四	犠	盗	残	併	守	備	失	暴	ボ	逸	打	妨
(飯)	43	13	5	2	2	0	2	1	4	0	8	0			2	0	0	0		0
(益)	45	12	3	1	0	0	5	2	2	1	12	1			0	0	0	0		0

「左打者3人集が大暴れ！飯南が接戦制す」

試合は飯南が益田先発の宮内の立ち上がりを攻め、1番藤原が右越えの3塁打で好機を作ると、2番手島、3番石田、4番三上に3連続適時打が飛び出し、1回表にいきなり3点を先制した。しかし、益田もしぶとく攻め、反対に飯南を押す展開となる。1回裏には相手失策と内野安打で無死1・2塁の好機を得るも後続が続かない。3回裏にも3本の安打を集め1死満塁と1打同点の好機を作るも、相手投手の好守備に阻まれ、無得点に終わる。5回裏、安打と相手失策で1死1・2塁とし、4番宮内のレフトへの適時打で益田が反撃の1点を挙げる。更に7回裏にも、四球と犠打で1死2塁とし、3番齋藤永の右中間を破る適時2塁打、5番田上にも適時打が飛び出し同点に追いついた。

その後は両投手の粘り強い投球が続いたが、9回途中に益田先発、宮内が脚を攣るような仕草を見せ延長10回から継投に入ったことで試合が動く。延長10回表、飯南は先頭の2番手島がこの試合4安打目となる右中間越えの3塁打で好機を作ると、続く3番の石田がやや外寄り甘めの直球を捉え一二塁間を破る適時打で勝ち越しに成功する。4番三上も安打で続き、無死1・3塁から5番原の犠飛で追加点を奪った。その裏を三上が抑え、完投で飯南が勝利を飾った。飯南は1から4番で全13安打中10安打を放ち、左打者が3人続く1から3番打者が全ての得点を挙げる働きをしていた。

